

安心して住みつづけられるまちづくりをめざして

友の会だより

2022年11月10日 第123号

発行 江戸川健康友の会
134-0085 江戸川区南葛西2-12-1
電話：5679-7130 FAX・5679-7131
メール：edogawa_kenkou_tomonokai@nankatu.or.jp
郵便振替口座番号：00170-8-393711

10・20

軍事費削り医療介護へ

社会保障を立て直せ総行動

「いじめ、どこでも、お金の心配なく、必要な医療や介護が受けられることは国民の願いであるとともに、憲法で

保障された権利」：秋晴れの空に集会アピールが響き渡りました。

「いのちまもる医療・社会保

障を立て直せ！国民総行動」が10月20日、日比谷野外音楽堂をメイン会場に全国をオンラインでつないで開催されました。江戸川健康友の会も東部地域の30人の仲間とともに参加しました。

リレートークでは、現場の

医師や看護師、保健師、保育

士などのエッセンシャルワ

ーカーの方々が登壇し、長期化

するコロナ禍で「助かるいの

ちが救えない」医療崩壊や、

感染拡大を止めるために奮闘

してきた保健所などの実態を

告発しました。あわ

せて岸田政権による

ロシアのウクライナ

侵略を口実にした

「改憲と軍事費倍

増」を批判しまし

た。

「人手の不足する

医療・介護の現場」

や「低賃金下で奮闘

する保育の現場」な

どの処遇改善と物価

高に対応すべき賃金

アップなどを求めて

訴えました。保険診療を行う診療所の医師・歯科医などの方は、75才以上の高齢者の医療費が2割負担になったことを受けて「受診をためらう人が出ている」として健康悪化を心配し、保健医療の充実を求めました。

集会は①医療・社会保障の

拡充で、いのちと人権を守る

政治への転換②医師、看護

師、介護士・保育士などの大

幅増員・処遇改善、公衆衛生

の充実③患者・利用者の負担

増ストップ④平和なくして医

療・介護・福祉なしーなど、

集会アピールを拍手で採択。

銀座方面へ向けてパレードを

行いました。(黒木)

※エッセンシャルワーカー

感染リスクのある中でも私達

が生活していく上で「必要不

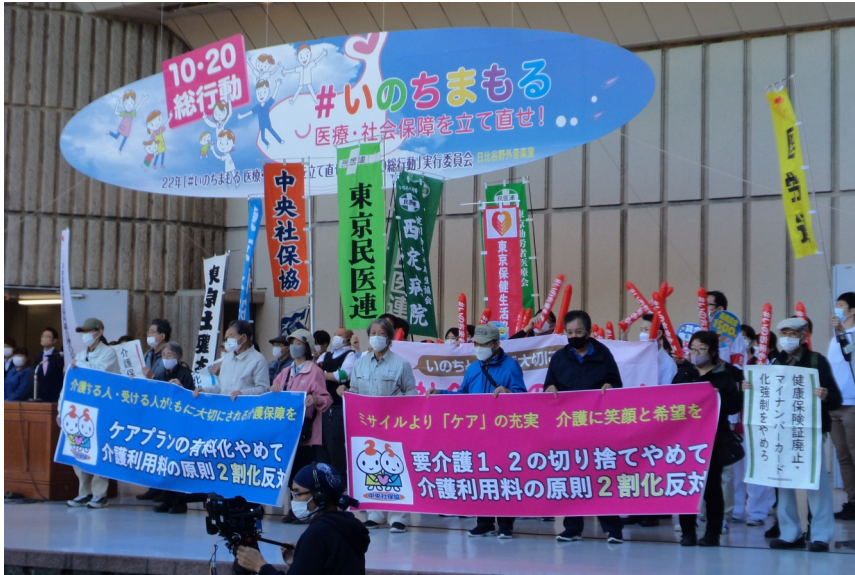
可欠な仕事」、国民生活の根

幹を支える医療や福祉、保育

など私達の生活を維持するた

めに現場で働き続けなくては

4ページで発行しています



↑ 日比谷野外音楽堂のステージでアピール

← 厚生労働省に向ってアピールする江戸川健康友の会参加者

コロナとインフルエンザ 同時流行が心配

友の会が冬場に向け保健講座



スライドでの分かりやすい説明に耳を傾ける参加者

江戸川健康友の会は10月19日 葛西みなみ診療所ホールで保健講座をひらき、14人が参加しました。大島看護ステーション(江東)から2人の訪問看護師さんに来ていただき、寒さに向う「これからの感染対策」をテーマにお話していただきました。

今冬は新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が心配されています。感染症とは、ウイルスや細菌などの病原体が体内に侵入して増殖したことで起きること。感染が成立するには感染源・感染経路・感受性宿主の3つがそろつて感染すること。予防への心がけはこの3要素。

素のつながりを断ち切れれば感染予防の徹底ができることです。つまり私たちがコロナ生活で経験している、手洗い、清掃、マスクなどに心がけることが大切だとお話しされました。

また冬場で多いノロウイルスによる食中毒への注意やインフルエンザについても毎年一千万人が罹患。65才以上の区民は無料で予防接種が受けられるので利用しましょう、と呼びかけました。

コロナウイルスについては、鼻腔・口腔・目の粘膜を介して体内に入るのでマスクの正しいつけ方に心がけましょう。

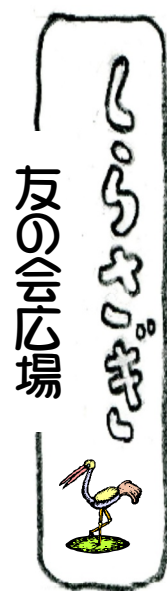
休止中のサークル

- さわやか喫茶(食事会)
- 囲碁将棋クラブ
- ココリナサークル
- 健康体操
- うたごえ喫茶
- カラオケサークル
- カラオケお楽しみ会
- ほっとカフェ
- 手芸サークル

着物リメイクの会

捨てがたい着物をリメイクで甦らせよう

- 毎週(金)10時~13時
- 葛西みなみ診療所5F
- 飲み物は各自持参
- 14人程度(予約制)



友の会広場

俳句

三郷市 石塚 ふさ子
流れ雲月夜にゆれる萩の花
天空のいづくにありや友の星
秋嵐一夜で寒し雨の音

川柳

江戸川 小林 功
新保険証2割の文字がつき刺さり
旅行行けぬ者に支援の不公平
政策協定これじゃ統一自民党

北葛西 石甲斐 初魚
夜釣りただ銀鱗美しき東京湾
饒吉の色鳥見えて秋の空
秋草の女名よろし男名また

短歌

中央 二瓶 誠一
コロナ禍も季節の移ろい確かなりマスクをとれば金木犀の香
急げども行きも帰りも遠まわり金木犀の香りにひかれ
蕎麦店の「パート募集」に佇みて媪はみつめる国葬の日に



中央 二瓶 誠一

「なんでも相談会」 暮らしの悩みを相談しよう

今年も江戸川社会保障推進協議会主催のなんでも相談会が10月22日タワーホール船堀で開催されました。

昨年より多い、35名の方が相談に訪れました。相談の内訳は医療・介護が5件、住宅6件、年金5件、税金2件、相続・法律12件、生活問題8件、その他2件でした。

今年の特徴としては相続絡みの相談や一人で何件もと複合的な相談が多かったようです。

友の会は船堀駅前ハンドマイク宣伝と相談会の案内チラシを配りました。チラシを受け取りながら相談する方も多くあり、会場の案内もしました。(猪瀬)

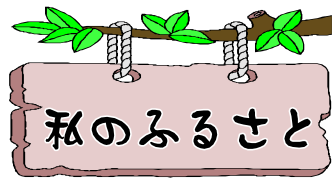


リトルボーイの模型を見る親子

歴史の真実を語り継ぐ 「第22回 戦争展in江戸川」

10月1日・2日に開催され、タワーホール船堀の広い会場に、両日を合わせて1000名近い人が参集し、広島・長崎の被爆や東京大空襲被害の実相、戦時中の暮らしなどの展示、平和への取り組みなどに見入りました。

多彩な催しを通じて平和をまもり「戦争のできる国」を許さない思いを確認しあう場となりました。(伊藤)



私のふるさと

東京都

東小松川 小林 秀利

亀戸十三間通り、「いなきや(衣料店)」の裏手に棟を寄せあう木造アパートは、ベビーブームの余波が運んで来た子供たちで溢れていました。路地はメンコやベーゴマ、「ケンケンパ」の声で賑やかでした。戦後十年を数えるかという時代、数年後の路地はフラフラがぶつかりあいます。

「皆さん、何か知ってる字はありませんか。第一亀戸小

学校入学の日、一年一組の教室で、五十名の児童とその保護者たちを前に担任の女先生が聞きました。ボクは元気に手を挙げ、黒板に大きく「質」と書きました。得意げに後ろの母を見ると、目が三角に釣り上がっています。先生も何も言いません。アパート近く

亀戸モノクロ断想

の質屋さんの、大きな看板と暖簾を毎日見ていたボクが最初に覚えた字ですから仕方ありません。木工所の丸太置き場、空き地のマンホール、と定番の遊び場から程近い所に、タイルの壁と床、二つの湯船が野ざらしのままの銭湯跡がありました。何でも爆

弾でこうなったのだとか。そこを戦場に、ガキ共は銀玉ピストルを撃ち合いました。駅前では時折、白い着流しの男たちが、アコーディオンとハーモニカを伴奏に歌っている場面に遭遇しました。ハーモニカを挟んだ義手の鉤、振り分けた着物

から見える、革バンドで装着された義足は怖かった！「まだいるんだねえ、シヨウイブジン」とつぶやいた母。亀戸は藤の社に萩の寺焼け跡けける母の眼裏

で行っては、池から亀を一匹連れ帰りました。しばらくの間タライ桶で飼っては、別の亀と取替えに行くのです。今年四月の「藤まつり」、池をのぞくと亀が数匹寄って来ました。私のことを覚えていたに違いありません。

長じて教員となった私は、ある年、亀戸の高校に異動、大きな「質」の字を横目に通勤することになりました。「いなきや」裏のゾーンは、佇まいこそ大きく変わったものの、私の目にはモノクロのままに映るのでした。タルコフスキーの映画『ストーカー』のように、このゾーンは子供時代の私がいる異界なのです。

編集後記

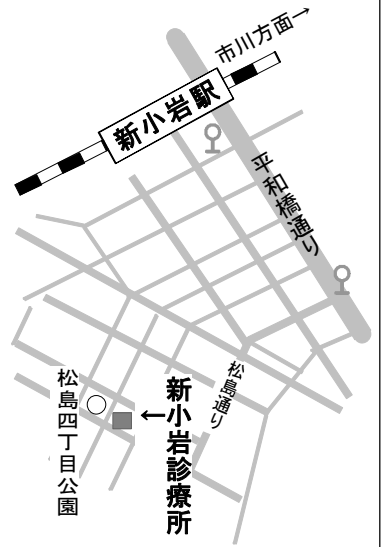
▼先月号記

載の全国交流集には視聴会に参加。その中で「山梨勤医協再建」の記録映像には大いに感動した。絶望的な情勢を切り拓いていく知恵と信頼と献身性の勝利だった。故郷山梨で父母が共立病院でお世話になっていながら何も知らなかった。最近コロナのニュースを見ない人が増えているという。毎日死者が出ているのに。統一協会やウクライナのように連日新しいニュースがあれば見るけれど、これも報道の加減でどうなるかわからない。まして骨のあるスタンプがおろされる昨今だ。あきらめず若者をも惹きつける報道に期待する。(小林)

新小岩診療所・診療案内

江戸川区松島4-27-2 電話03-3651-2944

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:45~ 11:30	田村所長 (内科)	田村所長 (内科)	佐藤武文 (内科・ 神経内科)	田村所長 (健康診断)	田村所長 (内科) 恩田圭司 (整形外科)	吉川俊治 第1.3(内科) 江花有亮 第2.4.5(内科)
午後 14:00~ 16:00	田村所長 (内科)	外来休診 田村所長 (訪問診療)	青山麻織 糖尿病・予約制 佐野裕之 (訪問診療)	田村所長 (内科) 訪問診療 根岸美帆	外来休診 田村所長 (訪問診療)	休診
夜間 17:30~ 19:30	休診	田村所長 (内科)	大倉哲朗 (内科外科)	休診	田村所長 (内科)	休診

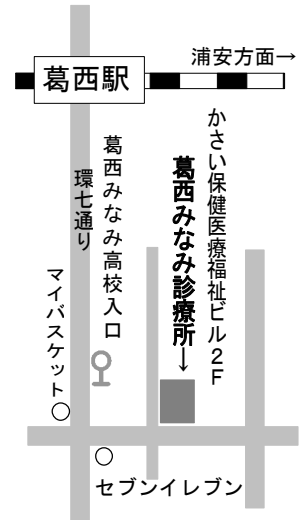


※午前の受付時間は水・土のみ 9:00~12:30です

葛西みなみ診療所・診療案内

江戸川区南葛西2-12-1 かせい保健医療福祉ビル2F 電話03-5679-7144

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時30分	松村所長	石田香苗	松村所長	石田香苗 注② 診療受付 10:00~ 12:30	古寺紘人	第1.3.5 森田 第2.4 工藤恵子
午後 14時~16時30分	注① 予約外来 松村所長	注① 予約外来 松村所長	休診 (訪問診療)	注① 予約外来 松村所長	古寺紘人	休診
夜間 18時~19時30分	休診	松村所長	休診	松村所長	休診	休診



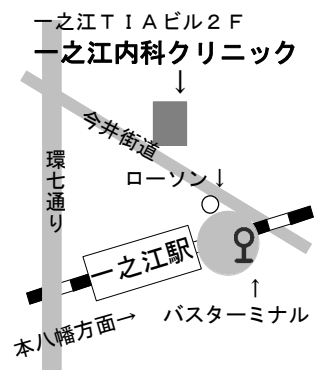
注① 月・火・木の午後は予約外来となっていますが、ご予約のない方も受診いただけます。(予約優先)

注② 木曜日9:00~10:00は健康診断専用時間です。
内科受診の希望者は10:00~12:30の間にお越しください。

一之江内科クリニック・診療案内

江戸川区一之江3-2-35 一之江TIAビル2F 電話03-3656-6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時~12時	高野所長	高野所長	高野所長	高野所長	松村浩生	杉本英樹
午後 14時~17時	高野所長	高野所長	外来休診 訪問診療	高野所長	外来休診 訪問診療	休診
夜間 17時~18時30分	休診	高野所長	休診	高野所長	休診	休診



※休診日は日曜・祭日・年末年始